



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

あぜち まさはる

会長 畦地 正治

TVも新聞も連日、新型コロナウイルス報道です。毎日毎日「感染拡大止まらず」「警察官初の感染」「●●県初の感染」「8回受診して検査行われず」「どこどこで1人、どこどこで2人」「クラスター感染か」「依然つづくマスクや消毒液の不足」・・・TVのワイドショーはどの局も報道の仕方に相変わらずの違和感です。感染の世界流行になっている、その逆にいつごろ収束しそうか、東京オリンピックは大丈夫なのか、世界経済はどうなるのかなどといった大問題は私個人にはどうしようもないことで、いずれなるようになるだろうと思うしかありません。

今、私たちにできることは、いまだはっきりとした治療法が見つかっていない新型 コロナウイルスに感染しないように行動をすることです。保険代理業を営むものとし

ては、万一感染した場合、保険から給付金等は支給されるのかを生命保険会社・損害保険会社の取り扱い方 針や健康保険等の公的保障の対応について再確認しておくことです。新型コロナウイルスの影響で仕事や収 入が減ったという方も少なくないと思われます。各生命保険会社・損害保険会社、そして各自治体ではさま ざまな支援策を準備していますのでこちらも確認しておくとよいと思います。

そんな支援策の一つの『アベノマスク』と揶揄される政府のマスク配布が4月17日より始まりました。「タウンプラス」と呼ばれる日本郵便のサービスを活用し、登録された全住所のポストに配られるとのことですが、住所登録のためには、移り住んだ場合、地域の郵便局に転居届を提出する必要があり、手続きをしていない住所には配達されない。空き家や長期の不在宅への配達もないとはいえない。各戸のポストに入れるため、盗難の恐れもあり、実際に住人が手に取ったかまでは確認できない状態だということです。

「不要不急」な外出自粛によって色々な職場や家庭への配達量が増え、休憩も取れず、定時で帰れない方も増えているそうです。そこにマスク配達。実際届ける全国各地の郵便配達員は「必要緊急」な案件のため、さらなる「重荷」を背負わされることになりそうです。

さて、4月には県内全ての支部で1年間の活動報告と新年度の方針を決定する総会が、9日の東濃支部を 皮切りに、17日の岐阜支部まで無事行われました。2020年度の各支部総会は案内通知発送後における 感染拡大の状況を踏まえ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、5支部全てにおいてセミナーや懇親 会を中止し、規模を縮小した形で開催されました。開催に向けてご尽力をいただきました各支部の支部長、 役員の皆様には大変お疲れ様でした。

そして、既にお手元に届けられている総会案内の通り、岐阜県代協定時会員総会を5月12日に開催予定です。こちらも会場での感染防止に努めつつ、支部総会と同様、規模を縮小して開催することといたしました。 現段階では開催会場の長良川スポーツプラザは使用可能となっておりますが、今後の動向によっては使用休止となる場合もあります。よって会員の皆様におかれましては事情をご賢察のうえ、ご理解ならびに出席の見合わせ、委任状のご提出などのご検討のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2020年度も引き続き会員の皆さまのご要望に寄り添い、代協活動の充実に邁進してまいりますので、岐阜県代協への温かいご支援をよろしくお願いいたします。

1 p・・会長挨拶/目次

2 p・・スケジュール/事務局より

3 p · · 支部活動報告①

4 p · · 支部活動報告②

5 p · ・委員会報告①

6 p・・代理店紹介

7 p · · 中さんの保険諸国慢遊記 (168) ①

8 p · · 中さんの保険諸国慢遊記 (168)

9 p・・ 保険ジャーナリスト ③

(2)

10p・・ 中﨑章夫 ④

1 1 p・・『街道シリーズ』(美濃路その4) 松尾一

1 2 p・・提携事業者広告掲載①

13p・・提携事業者広告掲載②

14p・・提携事業者広告掲載③

15p・・会員投稿/編集後記

スケジュール/事務局より

~スケジュール~

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
4	1	水	西濃	例会(11:30~)	大垣 五右衛門
	9	木	東濃	支部総会(11:00~)	みわ屋
	10	金	西濃	支部総会(14:00~)	スイトピアセンター
	10	金	中濃	支部総会(11:00~)	(同)総合保険 BRAINS 会議室
	10	金	飛騨	支部総会(18:30~)	(株)武三四 会議室
	17	金	岐阜	支部総会(14:00~)	県代協事務局
5	12	火	県代協	定時会員総会(13:30~)	長良川スポーツプラザ
	13	水	西濃	例会(11:30~)	大垣 五右衛門

~事務局より ~

★2020年度 定時会員総会のご案内及び

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について

平素は代協活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。 さて、岐阜県代協では、新型コロナウイルスの感染拡大の状況から、5月12日(火)に 開催予定の定時会員総会の開催につきまして会場での感染防止に努めつつ、下記の通り規模 を縮小して開催することといたしました。

会員の皆様におかれましては事情をご賢察のうえ、ご理解ならびに出席の見合わせ、委任状のご提出などのご検討のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

① 開催日時、場所について

・開催日時 : 2020年 5月12日 (火) 14:00より

・開催場所 : 長良川スポーツプラザ 大会議室

岐阜市長良福光青襖 2070-7

② 記念セミナー、懇親会については中止いたします。

③ 総会議決権行使方法について

・定時会員総会の議決権行使方法は、本人出席並びに代理人出席(委任状)によるものがございますが、総会成立に大きく影響することから、事前の数の把握が必須となります。ご欠席の方はハガキの委任状欄に署名捺印をお忘れなくご記入いただき、早目のご提出にご協力くださいますようお願いいたします。



支部活動報告

【岐阜支部4月活動報告】

○岐阜支部総会開催報告

開催日時 : 2020年4月17日(金)

14:00~

開催場所 : 岐阜県代協事務局

参加者数 : 出席者 5名、委任状61名

報告者名 : 棚橋 健久

≪議題≫

出席者5名、委任状61名にて以下議案を審議。

会員数97名(68.04%)本総会が成立するものとする。

第1号議案 平成31年度事業報告、平成31年度決算報告、第2号議案 役員改選案承認の件、第3号議案 2020年度事業計画(案)、2020年度会計予算(案)について審議の上、すべて承認。

【西濃支部4月活動報告】

○西濃支部4月例会報告

開催日時 : 2020年 4月 1日(水)11:30~ 開催場所 : 大垣「五右衛門」

参加者数 : 11名 報告者名 : 中河 美智彦

≪議題≫

① 西濃支部総会開催について

・会場での感染防止に努めつつ、規模を縮小して開催する。

・記念セミナー、懇親会については中止する。

・早めの委任状の提出をお願いする。

② 委員会報告

・企画環境・・ビッグモーター社の保険販売について(疑問点あり)

・広報機関誌・・岐阜県代協 HP リニューアルについてアイデア募集中

・CSR・・4/19(日)7:00~ 「長良川を美しく運動」参加依頼(中止の可能性あり)

・組織・・「なかまづくり」協力のお願い(2019年度 3代理店入会)

③ 県代協より

・岐阜県総会開催方法について検討中。

④ その他

各自、一般的な感染症対策や健康管理を心がけてください。

※次回例会 2020年 5月13日(水)11:30~

大垣「五右衛門」にて開催予定

○西濃支部総会開催報告

開催日時 : 2020年4月10日(金)

 $14:00\sim$

開催場所 : スイトピアセンター

参加者数 : 出席者12名 委任状20名

報告者名 : 中河 美智彦

≪内容≫

出席者12名、委任状20名にて以下議案を審議。

会員数44名(72.72%)本総会が成立するものとする。

第1号議案 平成31年度事業報告、決算報告、第2号議案 支部規約一部改定案承認の件、第3号議案役員改選案承認の件、第4号議案 2020年度活動計画案承認の件、2020年度予算計画案承認の件について審議の上、すべて承認。

【中濃支部4月活動報告】

○中濃支部総会開催報告

開催日時 : 2020年4月10日(金) 11:00~ 開催場所 : (同)総合保険 BRAINS 事務所 会議室

参加者数 : 出席3名 、委任状22名

報告者名 : 丸野 博文

≪内容≫

出席者3名、委任状22名にて以下議案を審議。会員数36名(69.4%)本総会が成立するものとする。 1号議案 平成31年度事業報告、2号議案 平成31年度決算報告、4号議案 2020年度事業計画、5号議案 2020年度予算計画案については承認され、3号議案については、一部会計監査役の変更案がだされ、MSTトータル保険サービス 辻 秀樹氏に変更されて承認。

※次回例会 2020年 6月 9日(火)10:30~ 開催予定(変更及び中止あり)

【東濃支部4月活動報告】

○東濃支部総会開催報告

開催日時 : 2020年4月 9日(木) 11:00~

開催場所 : (有)中山総合保険事務所 会議室

参加者数 : 出席者 5名 、委任状26名

報告者名 : 小倉 治実

≪内容≫

出席者5名、委任状26名にて以下議案を審議。会員数33名(93.9%)本総会が成立。

第1号議案 平成31年度事業報告、平成31年度決算報告は審議の上、承認。

第2号議案 役員改選案承認の件については誤記載について訂正し、承認。幹事については実際に幹事会に幹事が出てきて活動が出来ているのか、幹事の必要性が問われると感じている。次年度より幹事を どのようにしていくのがよいか検討していきたい。

第3号議案 2020年度事業計画(案)、2020年度会計予算(案)は審議の上、承認。 その他巻末の東濃支部会員名簿の修正をいたしました。

※次回例会開催 2020年 5月14日 (木) 11:00~ みわ屋にて開催予定 (変更及び中止あり)

【飛騨支部4月活動報告】

○飛騨支部総会開催報告

開催日時 : 2020年4月10日(金) 11:00~

開催場所 : (株)武三四 会議室

参加者数 : 出席者 3名 、委任状17名

報告者名 : 熊木 千夏

≪内容≫

出席者3名、委任状17名にて以下議案を審議。

会員数21名(95.2%)本総会が成立。

第1号議案 平成31年度事業報告、平成31年度決算報告、

第2号議案 役員改選案承認の件について、第3号議案

2020年度事業計画(案)、2020年度会計予算(案)

審議の上、承認。

※次回開催 2020年 5月 開催予定 (変更及び中止あり)



委員会報告

【組織委員会】

〇新入会員 報告

3月号にてご報告いたしました(株)日研サービスパートナーズ様の詳細に誤りがございました。 お詫び申し上げ、再度ご報告させていただきます。

中濃支部 : (株)日研サービスパートナーズ 代申 三井住友海上火災保険(株)

店 主 島田 紳助 様 代表者 山田 純二 様

〒505-0043 美濃加茂市深田町 2-4-89

TEL 0574-49-8565 FAX 0574-49-8562

(2020年 3月11日入会)

岐阜支部

西ブロック: (株) ほけんの匠岐阜支店 代申 損害保険ジャパン(株)

店 主 道山 和生 様 代表者 髙橋 励 様

〒502-0932 岐阜市則武中 1-25-3

TEL 058-201-0282 FAX 058-201-0283

(2020年 3月16日入会)

岐阜支部

東ブロック: (有)カワカミ 代申 あいおいニッセイ同和損害保険(株)

店 主 川上 伸 様

〒504-0023 各務原市那加太平町 1-227

TEL 058-383-8200 FAX 058-383-0106

紹介者 (有) 棚橋保険事務所 棚橋 健久 (2020年 3月24日入会)

【CSR委員会】

○第1回「長良川を美しくしよう運動」の中止報告

2020年4月19日(日) 7:00~ 長良川鵜飼開幕前の清掃 ボランティア活動に参加予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止 のため、開催が中止されました。

また、2020年度は「夏の花火大会中止」のため8月はありません。 次回は10月25日(日)を予定しております。

2020年度の活動につきまして、皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。

(報告者 委員長 礒谷 宏)



東濃支部 有限会社 恵北損保

<代理店名>

有限会社 恵北損保

<所在地>

本社 ₹508-0101

> 中津川市苗木 1782-3 Tel 0573-65-2492 Fax 0573-65-6685

多治見営業所 多治見市音羽町 3-17-3







代表取締役 小倉 長門 会社のキャラクター ゴリラ

<スタッフ>

14名 (男 8名、女 6名)



本社社屋

<取扱保険会社>

損保 あいおいニッセイ同和 東京海上日動 セコム損害 Chubb 損害 楽天損害 イーデザイン損害 三井住友海上 計 7社 生保 ソニー生命 三井住友海上あいおい生命 東京海上日動あんしん生命 アフラック 日本生命 SOMPO ひまわり生命 計 6社

<略歴>

昭和57年 10月 23日 設立

<事務所の環境>

中津川市の恵北地区になります。市街からは木曽川をわたり JR 中津川駅より車で10分のところになりますがR257号線上で 交通の便は悪くないと思います。

近くには苗木城跡があります。のどかな良いところです。

多治見営業所

<経営方針>

保険という媒体をもって社会貢献及び顧客の財産・生命の保全を目的とし、 地域社会の中で活かしていただけるよう努力し続ける。

保険ジャーナリスト 中崎 章夫

コロナ禍で変わる保険ビジネスモデル

ーオンラインシフト、デジタル面談と人介在型ビジネスの価値

◇コロナ化でエクササイズ環境一変

4月9日を境にエクササイズ環境が一変した。首都圏一都3県での緊急事態宣言を受け、千葉、埼玉、東京に店舗を有するスポーツジムが5月6日までの臨時休業を決めたことで、わが千葉県新松戸のジムのスタジオもプールも筋トレジムも臨時休業に至り、使用できなくなったからだ。毎日アップルウオッチのアクティビティアプリで、目標管理し、エクササイズをデータとして記録化してきただけにジム活の代替策を急遽立ち上げる必要に迫られた。これまで補完的に雨の日など8畳ほどの、かつては子供部屋で今はがらんと空き部屋になった8畳ほどの自宅室内での楕円軌道で延々と黙々と数の呪文を唱えながら、30分~2時間、手首に着けたウオッチ画面の到達歩数と距離をチラ見しながら走り回る(家人に言わせるとループスタイルのお百度参りのようでかなり怪しく危ない)「独楽鼠ジョギング」で歩数、距離、消費カロリーを稼いできたが、これからは、それを常態化しつ、さらに新たなエクササイズのルーティンワークを追加しなければならなくなった。

とりあえず新たに取り組んだのが一つは住んでいる11階建てマンションの階段を利用した上り下りによる足腰強化である。1階居住者だけに日ごろ会談利用は皆無で、階上の方の生活通路を使うのに気が引けたが、ほとんど顔を合わすこともなく、そんな遠慮は不要だと割り切った。

◇周辺散策で新たな発見も

それと、新松戸周辺の、松戸、馬橋、北小金、流山各方面への散策である。今回はどういうルートである効果、 その自在性がまた楽しみでもある。改めて40年以上住んでいながら知らないことばかりに驚かされる。

江戸川の土手のサイクリングロードのコースとともに、歴史名所を組み込んだコースをいろいろ工夫してマスクを着け、人との接触を避けながら、数時間歩いてみる。

流山は、大昔、上州赤城山の噴火、洪水で江戸川(江戸時代以前は太白川)その一部の土塊が流れてきてお椀上の小山(海抜 15m)を作ったところに由来しそこに赤城神社が祀られたとのこと。江戸川の舟運を使い、江戸の大消費地向けに、奇麗で透き通った流山白みりんの醸造業として江戸時代中期文化・文政以降に大いに栄えた街だ。当時は甘味が珍重され、女子供でも飲める甘いお酒という飲み物としての需要だったそうで、その後蕎麦汁、そして明治後半以降、現在の調味料として使われるようになったことも散歩の中で知った。江戸の著名な俳人小林一茶はたびたび流山を訪問、交流、支援したのは、流山の天晴みりん当主の秋元双樹(赤城神社横の祈願寺だった光明院にお墓がある)や馬橋の油商で財を成した大川立砂、斗ゆう親子などだったという。

馬橋の万満寺にはその親子の墓がある。鎌倉時代の木造金剛力士像があり、三が日の仁王の股くぐりで有名な名刹で、旧水戸街道の松戸宿と小金宿の中間にあり、発展した門前町だったこと、街道沿いの長瀬川反乱で馬の鞍の形の橋を架けたら収まったことに、馬橋は由来していることなどがわかる。

北小金訪問散策では、下総の国(千葉県)内で最大規模の中世城郭(曲輪や空堀、土塁)の小金(大谷口)城 址や、根木内城址が歴史公園として整備されている。戦国時代の1537年から1590年まで城主を務めた高 城氏3代が庇護した、あじさい寺として有名なの長谷山本土寺(日蓮宗)や遠矢山大勝院(真言宗豊山派)など の寺社の周辺散策は新たな気づきもたくさんあった。

これまで何気なく過ごしてきたが、身近なところにもいろんな由来、来歴があることを知っただけでも好奇心を大いに刺激してくれるし、これでまた相当の歩数や距離が稼げるのなら一石二鳥である。

◇コロナ禍で禁じられた人との接触

新型コロナが見る日本国中に蔓延し、全国的に緊急事態が宣言され、しかも5月6日までのゴールデンウイーク期間中は感染爆発(オーバーシュート)を食い止め、沈静化を図るために、ステイホーム週間として、不要不急の外出を避け、命を守るための自発的な取り組みが国民上げて求められる事態となっている。国や自治体とと

もに企業にも対応が求められており、いかに、まずは人命を守るとともに、経済を守り、失業者を出さず、雇用を守り、経済ダメージを最小限にするための最大限の工夫と努力が求められている。

今回のコロナ禍は、世界的規模で、リーマンショック以上の損害がもたらされるともいわれ、また息の長い自然災害ともたとえられ、マラソンのように感染の鎮静化までにはペースアップとペースダウンを繰り返し走り続けなければならない厳しい取り組みとなる。ワクチンや特効薬の開発は早くても明年初めとなるようで、すでに世界的規模での鎮静化までには一年以上かかるのではないかとの見方も出ており、そのために感染防止上様々な制約が社会生活や経済活動面で求められるところとなる。

今回のコロナ禍で大きく局面が変わったのは、自動化、遠隔化、非接触化の3つである。すなわち人と人の感染や、人が触ったものを通じた感染を避ける取り組みの徹底が求められる結果、それが経済活動や生活シーンに大きな変化をもたらしていることに注目する必要がある。

◇自動化でかわるサービスの在り方

まず、人との感染リスクを避けるためには、人を介在させない自動化の仕組み作りがポイントになってくる。 メーカーの生産工程、回転寿司の厨房やサービスカウンター、ホテルの自動チェックインサービスや駅の改札口の自動化などはすでに実施されているところだが、今後は、レストランでの人を介在させない自動配膳サービスロボットの導入や、感染の疑いのある人や軽度感染者搬送にロボットカーの投入といった自動運転車の開発などにもさらに弾みがつきそうだ。

このように人を介在させない仕組みづくりは、従来のような省力化による効率化、コスト削減という観点ではなく、社会的な価値共有の創造という観点から、いかにコロナ禍の感染リスクから身を守るかという観点から、AIなどデジタル化を活用し、それぞれの分野でどこまで可能か、が注目されるところとなっている。

◇遠隔化で変わるビジネスシーン

人と人の取引という、面談スタイルをコロナ禍は困難にした。しかもそれは短期的には人との接触を必須にしているサービス産業にとって大きな障害となってきている。企業活動のうち、通勤リスクや職場での人との接触リスクを避けるために、インターネットを活用して、ビジネスシーンでは、主としてホワイトカラー在宅での遠隔勤務(いわゆるテレワーク)が求められている。学校等の教育現場でも遠隔授業(いわゆるオンライン授業)の検討や実施が相次いでいる。また医療分野で検討されながら、大きな抵抗の下に、手続きの複雑さゆえに医療現場で全く機能していなかった遠隔診療(いわゆるオンライン診療)の岩盤規制が、コロナ禍という有事の時限的規制緩和とはいえ、従来の初診は医師との対面診療が前提という方式を改め、医者や薬剤師といった医療従事者の感染リスク防止の観点から初診診療からネットでの診療を認める画期的な方向転換となったのである。こうした背景にはデジタルツールの革新があり、とりわけ、Zoomやマイクロソフトチームス、スカイプなどをつかいWebでのビデオでの映像を伴う双方向のビデオ面談(会議)が、パソコンやスマホを使い簡便に利用可能となってきた、デジタル化の進展がもたらしたといえる。

すなわち何が何でも対面・面談を介さないとダメ、ということでは、コロナ禍では、そもそもサービス活動が 停滞してしまうため、それは顧客本位の業務運営とならないからだ。

こうした対面活動が重要な産業の一つが保険産業でもある。コロナ禍の下で非対面で顧客本位を遂行するには、 どのような対応が可能かが検討されるところとなっている。

◇非接触化で変わる

現在ではタクシーの運転席と客席を遮断するのに続き、スーパーのレジはじめ販売店サービス窓口等での透明のアクリル板を用いた感染防止策がとられるが、人との積極を避けるためにはさらに進んだ展開が必要になっている。セルフレジの導入や、現金のやり取りを避けるためのキャッシュレスサービスなども非接触化の取り組みで、今後こうした取り組みはさらに強まる。ドアの取っ手やエレベーターのボタン、さらにはスマホなど手で触れざるを得ないものなど、人だけではなく物を通じて接触感染のリスクは大きい、パソコンキーボードなどもそうで、いくらこまめに消毒しても感染リスクはゼロとはならから厄介だ。手で直接プッシュするのではなく、音声入力や脳波を感知して反応しるようなインターフェイスの開発も今後の検討項目となってくるのではないか。

◇進むオンラインシフト

このように、コロナ禍の鎮静までの長期化をきっかけとして局面が大きく変わり、パラダイムシフトが起こる、そのキーワードは、つまるところ自動化、遠隔化、非接触化の3つで、オンラインシフトが大きく進むことは間違いない。保険の世界でも、人との接触が困難な局面で、いかにして顧客を守っていくかが問われている。対面を前提とした募集訪問活動は、むずかしく、当面は郵送と電話等での既契約者(顧客)サービスに限定せざるを得ないのが現状である。そこで問題は既存の顧客とのより緊密な関係維持を対面せずにどのように維持・発展させていくかということがある。

また対面の営業活動が、人との接触による感染リスク回避の面から自粛せざるを得ない期間がいつまで続くのか先行きが見通せない中で、見込み客の開拓などを含めたインターネットを用いてできないか、またハンコ捺印などの要件を電子認証などに変更できないかなど既存の商慣習の在り方自体が大きな障害となっており、行政当局を含めルールの変更も問われるところとなってきているのは確かだ。

面談については、すでにZoomやマイクロソフトチームズなどを使ってのWeb版ビデオ会議を使えば、双方向の映像を伴うやり取りや資料の説明が画面を通じ可能になってきており、画面上サインなどもできるようになっているだけに、セキュリティ措置を施したうえでこうしたWeb面談サービスなども、郵送や電話などとともに積極的に活用できる環境整備も必要になってきている。

◇コロナ禍の下での保険代理店への影響

保険代理店は、コロナ禍の下で、直接新型コロナで対応できる保険カバーは限られ手はいても、顧客のリスクはそれだけではない、今後自然災害や地震リスクをはじめ発生してくる、災害や事故、病気やケガにいかに対応するかに注力しなければならない。顧客に寄り添い、よろず相談にのることや、顧客を支援し、守り続けなけれなならない使命がある。契約者貸付や解約等の相談にも的確に対応していく必要がある。

完全休業を余儀なくされている業種が多い中で、保険代理店は電話、郵送、テレワーク(リモートワーク)を 活用し営業活動を継続可能で、更新や異動の手続きは電話や郵送により他業種のように収入の大幅ダウンとはなってない。

◇生保新規営業での面談前提

しかし、問題は、代理店の成長をもたらす、新規獲得面の営業活動が大きく制約されていることだ。コロナ禍の鎮静まで決め手がなく自粛措置が長く継続されると大きなダメージとなる。また、活動休止に追い込まれた中小法人顧客の経営不振はボディーブローのように保険面にも跳ね返ってくることを覚悟しないといけない。

こうした中で、保険の新規契約は面談が基本であり、特に生保は、非対面募集は一部の例外を除いて原則的に禁止だが、顧客もまた感染防止のため面談回避を希望するのため、電話で対応するケースが一般的な流れだ。この面談を前提とする岩盤規制をコロナ禍が大きく揺さぶりだしたのだ。

◇条件付きデジタル面談に道開かれる

緊急事態宣言下の時限措置としてではあるが、損保系生保数社が、相次ぎ、デジタル面談を条件付きで認める措置を講じたからだ。まさにオンライン診療の保険版である。デジタル面談とは「Skype・Line・FaceTime 等、映像と音声通話によりお客さまと直接お会いしているようなコミュニケーションをとることが可能であり、一次選択・適切な募集行為が行えるデジタル機器を使って面談すること」だ。特例では「お客さまに加入の意思はあるが、対面での手続きは控えたい」という意向を持つ顧客であることが条件だ。

さらに、すでに契約者・被保険者に複数回面談済であり、本人確認・一次選択・意向把握が完了しているか、 もしくは当社もしくはグループ損害保険会社の生損保の契約者もしくは被保険者であることが必須要件であると している。

既存顧客と密接な関係性を有する保険代理店にとっては、コロナ禍という時限特例措置とは言え、既存顧客に、顧客の同意を受けたうえで、デジタル面談で新たな生保の提案をする道が開けた意義は大きい。とりわけ顧客サイドが、テレワークを通じ、ネットでのビデオ面談に慣れ親しむにつれ、その利便性から、対面での手続きを希望しない顧客が増えていくことが今後見込まれるところから、このデジタル面談の特例解禁の運営を通じてその可否、成果と問題点、改善点などを保険会社はデータをもとに冷静に見極めていくものと思われる。コロナ禍以降の営業の在り方が様変わりする一つのきっかけになる可能性すらある。

◇人介在型の面談ビジネスの今後

保険代理店は人と人とのネットワークビジネスとして発展してきた。顧客の生活や事業継続の支援力こそが問われるビジネスでもある。今後、デジタル化ツールを武器に、またコロナ禍による非対面でのデジタル面談の試みが進んでいく中で、コロナ鎮静化後の保険ビジネスの在り方は、間違いなくオンラインシフト、デジタル面談などがクローズアップされるところとなるだけに、そのためのフレームワークづくり、ルールの見直し、規制緩和の動きも強まっていくのは必然だろう。

ただし、フェースツーフェースの、リアルの対面営業、面談がデジタル面談にとって代わられるか、というと、そう簡単ではないのも確かだ。というのもデジタル面談は、目的が明確な事案(契約加入の意志ありそのための情報や手続きを簡便に済ませたいという顧客の明確なニーズがある場合のような)には向いてはいても、取引に当たっては、良好な信頼関係などの人間関係が前提としてあるかどうかは、生身の人間同士の一見無駄とも思えるコミュニケーションの中で育まれるものだからだ。

◇価値ある情報は人にあり

なぜ人は、好んで人との出会いを求めるのか、そこには思いもしない価値ある情報が隠されていることを体験的に知っているからで、インターネットのオンラインでは満足せずにあえてオフラインの、インフォーマルな(非公式の)交流を求めたがるものだからだ。まさに「情報は人にあり」、である。価値ある情報が欲しければ、人との出会いは不可欠なのだ。

その意味で、リアルな面談、対話という仕組みは、今後とも重要な役割を担ってゆくことに変わりはない。人間観察すればわかることだが、人間は理屈では動かない、好悪を含む感情、直観などの感覚で五感を総動員して価値判断していくからだ。この点をよく理解して顧客に寄り添い、顧客の抱える悩み、問題、課題の解決に支援力を発揮していかないといけない。

その意味で今回のコロナ禍は、保険代理店の存在が、顧客にどのように映っていくか、的確な情報や支援の手を差し伸べてくれるのか、時代に即応したデジタルコミュニケーションをしてくれるか、など顧客から冷静にその力量が図られているともいえる。その意味でも、大きな試練の時に直面しているわけで、全力で顧客を守るための知恵を絞り変革を求め、行動・実践に移す時でもある。

(保険ジャーナリスト、inswatch 編集人)

【教育委員会より】

★トータルプランナーがいる代理店検索機能への情報登載手続きのお願い

損害保険トータルプランナー認定者に対して、日本損害保険協会ホームページに開設されている「トータルプランナーがいる代理店」検索機能について「検索機能への情報登載の手続き」のお願いをかねてよりいたしておりましたが、現在(2020.03.20) 岐阜県代協の会員代理店の登録は81代理店の登録にとどまっております。

登録は任意ですが、損害保険トータルプランナーがいる代理店で契約したいと 希望する消費者の方々が検索されるものですので、積極的な情報登載の手続きを よろしくお願い申し上げます。

また、現在登載されている代理店データに変更がある場合は、情報内容の修正をお願いします。



(副委員長 古田 誠二)



綾戸(垂井町)から長松(大垣市)へ

美濃路は、熊坂長範という大盗賊を討ったという義経(牛若丸)伝説の地を離れ東に向かいます。JR 東海道本線の踏切を渡りしばらく行き「綾戸北」の交差点を過ぎると、変則的な小さな交差点に着きま す。このあたりにかつて綾戸の一里塚がありました。この交差点の北方には六社神社があります。

この変則的な交差点をすぎると浄土宗の光堂寺に着きます。 関ヶ原の戦いのおり焼失しましたがのち再建されたという寺です。ここには安永9年(1780)と刻まれた馬頭観音があります。かつてはこの近くにあったものを移したのです。馬頭観音は、馬に乗って世の中の隅々で苦しんでいる人々を救うという観音様ですが、いつしか、馬を守る観音様として馬で稼ぐ馬方に信仰が広がっていったといいます。現在でも多くみられます。

美濃路は光堂寺を過ぎるとすぐ伊勢両宮常夜灯に着きます。 これは伊勢神宮の内宮下宮のことで江戸時代盛んだった伊勢 参りや伊勢講を象徴しているようです。この常夜灯を過ぎると



(平林荘跡)

国道21号との大きな交差点に出ます。このあたりで美濃路は垂井町綾戸から大垣市長松に入ります。 美濃路は、かつて、この大きな交差点から東へ、大谷川に架かる橋の手前までは国道21号の北側を、 国道21号沿いに通っていましたが現在は消えています。

国道21号の大谷川に架かる橋の手前、北側に八幡神社があります。八幡神社は八幡太郎源義家以来、いわば源氏の氏神となり、源氏系武将の拡大により全国各地に八幡神社が建立され、いつしか神社の中で全国一の数となったということです。それはともかくこのあたりも源氏系の人々の拠点だったかも知



(長松城跡の石碑)

れません。ちなみに綾戸は渡来人が開墾した地とも伝えられています。

さて、美濃路は八幡神社とは反対に国道21号大谷川に架かる橋の手前から南下します。まもなく大神宮常夜灯、さらに道を折れ曲がると幕末に名声を博した蘭学、本草学者で植物分類学の創始者である飯沼慾斉の別荘で草学の研究拠点であった平林荘跡に着きます。ここの門は大垣城七門の一つの門(清水口門?)を明治初期に移したものです。

また、このあたりは軍師竹中半兵衛の従兄といわれる竹中重利が築き、のち武光忠棟が城主だった長松城があったところです。

関ヶ原の戦いでは西軍方だった忠棟が長松城を放棄、のち廃城となりました。現在は、かつてこの城が あった荒崎小学校にある「長松城跡」の石碑で偲ぶばかりです。

美濃路は、まもなく県道31号(旧国道21号)の大谷川橋に出て長松を離れます。

(まつお・いち) ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』(監修・実業之日本社)、『みのひだ雑学』(岐阜新聞社)など多数

< 今月の復旧事例 >



凍結した道の T 字路で曲がり切れず、ガードレールに、ぶつかってしまい、ガードレール、擁壁の他に、標識、案内板の作成、通学路のため、早急な対応が必要でした。

< 場所 >飛騨 地域







施工後

施工前

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

-級建築±在籍の **ホームステップ (株)イケダ**☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

情報ツールとして【クルマの下取り・買取りサービス】をご活用ください!

★☆★ ディーラーの査定とは違い、実際の中古車取引相場で査定します。
車によっては、年式・キョリに関係なく需要があり、大きく金額に差が出ます! ★☆★

【 お客様のこんなときにご利用ください!】

- ●車の乗替を検討:下取り額が納得できない。下取り額は妥当なの?
 - ⇒ 「ディーラー下取りと比較してみてください!」
- ●売却だけ検討 : どこに売れば? 高くて信頼できる会社に売りたい!
 - **⇒ 「賛助会員のJCMにお任せ下さい!」**
- ●ディーラーでは値が付かない・・: 引取費用が掛かると言われた。
 - ⇒ 「古い車や事故車でもまずはご相談ください!」



【岐阜県損害保険代理業協会 賛助会員のJCMなら安心満足!下取りよりもお得】

- ・宣伝・店舗等運営コストを抑えて買取り価格に還元、高価買取りを致します。
- ・無料出張査定で手間や費用発生の心配がありません。ご指定場所まで訪問します。
- ・中古自動車認定査定士(当社社員)が査定にお伺いし、対応いたします。
- ・売却を急かしたりせずお客様のご都合・代替のタイミングに合わせて対応します。
- ・車両代金は現金決済も可能、名義変更手続きも無料で確実に行います。
- ■■ 株式会社JCM名古屋支店 ★担当 村瀬・山本 まで ■■

TEL:052-561-8899 / FAX:052-561-8893 HP:http://www.jcmnet.co.jp/daikyo/

バイクの代車に

◆原付からハーレーまで幅広い車種をご用意! ◆ ご自宅や修理工場まで無料配送!◆

レンタルバイク岐阜大垣店 〒503-0858 大垣市世安町3-16 0120-4107-41





4月上旬 オリックスレンタカー美濃太田駅前店オープン!!!

ネットワーク拡大で、より良いレンタカーサービスをご提案いたします。是非ご利用ください!!



JR高山線 美濃太田駅より徒歩1分 営業時間 9:00~19:00 TEL 0574-66-1543

メーカー系レンタカー会社ではないので、車種も豊富!

●国産全メーカー・輸入車・特殊車両(冷凍車・福祉車・各種トラック)の豊富な車種の取扱いがあります。 店頭在庫がなくても、グループ内の豊富な車両の中からご要望に添えるお車をお探しします!

お急ぎの案件でも、迅速にご手配致します!

- ●突然の事故・・・ 代車を一刻も早くお客様の元へ手配しなければ・・・ そんな時はお任せ下さい!配車スタッフの多い当社なら迅速にご手配させて頂きます! もちろん土・日・祝日のご対応もお任せ下さい!
- ●工場様へのお届けはもちろんのこと、お客様ご自宅や事故現場へのお届けにも対応させて頂きます!

車種・料金などお困り案件承ります!

- 車種と料金が見合わないと思う場合でもご相談下さい。豊富なラインナップよりご提案いたします。
- ●代車特約など料金上限がある場合でもお気軽にお問い合わせ下さい。ご相談いたします。



代車でお困りの際、まずは岐阜県最寄り店舗へご連絡下さい!

●岐阜県・愛知県はもとより、全国のネットワークからご手配致します。

(株)タカサワ 東海地区オリックスレンタカー店舗一覧

知

金山駅前店春日井店

名古屋駅太閤通口店

6

小牧豊山店 刈谷店

岡崎店

一宮店 津島店

名古屋呼続駅南店

10 岐阜店 TEL

多治見店

大垣店 TEL

058-268-6543 0584-93-0543

大垣市長松町小柳1215-2

県 (12)

岐

阜

TEL

0572-21-0543 0574-66-1543

多治見市若松町1-9-1

岐阜市安良田町5-9

13 美濃太田駅前店 **TEL**

美濃加茂市太田町1741-2

まずは岐阜県の最寄店舗へご連絡ください!

お客様満足度93%の実績

引取納車東海3県下

▶で指定の場所にお伺い。

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶「目に見える」安心サポート。

お客様より絶賛されています

・永久保証で安心のアフターサービス。

お電話

「本で簡単手続き。安心スピード対応。



0120-102-595

24時間 対応 鈑金·塗装 fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

会員投稿記事

『コロナウイルスについての知っておきたい事』

色々な情報がメディアから流れています。朝のワイドショー、夕方から夜のニュースまでどの情報が正確なのか?自分自身を守るにはどの情報を信じれば良いか、その上でどの様な行動を取るか、それが実践出来れば感染、拡散が避けれると思います。役立つ情報を紹介します。

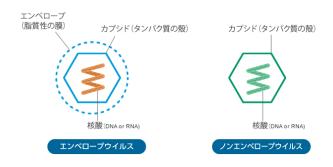
岐阜県公式 LINE アカウントが有り、現状をかなり深くまで知ることが出来ます。そのサイトには自分の体調を報告するサイトもあります。対策本部は多くの情報を得る事で、より確かな発信が出来るので協力しましょう。

コロナウイルスは直径が 120nm で、ウイルスとしては比較的大型です。マスクでは侵入を防ぐことは出来ませんが、飛散防止には役立ちます。

また人間は1時間に20回くらい無意識に顔を触っていると言う研究結果がありウイルスに接触した手で、目、口、鼻を触ってしまうことを避けられる効果があるそうです。

手洗い、手指のアルコール消毒がなぜ有効なのか? アルコールによって脂質を基本成分とするウイルスのエンベロープが変性し、失活するとあります。エンベロープとはウイルスを覆う脂質性の膜の事でエンベロープウイルスとノンエンベロープウイルスがあります。

詳しくは SARAYA https://family.saraya.com HP にて確認できます。



ゴールデンウイーク明けの終息を願うばかりです。

(投稿者 徳永 徹)

編集後記

新型コロナウイルスによる全国各地に感染の拡大を受けて、4月7日に緊急事態宣言が発出し、 子供達は学校に行けない、外出できないといった日常が生活全て変わってしまいました。 今の局面において、一人一人が感染予防の意識をしっかりと持ち、「うつらない」「うつさない」ための 対策を講じていくことが重要になってきていますね。早く終息し日常をとりもどしたいです。

(後藤 哲裕)

発行日/2020年 4月27日

責任者/畦地正治 発行/広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040 E-mail:gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp http://gifudaikyo.or.jp/

【編集室メンバー】

徳永 徹、高橋 励、熊崎眞吾、後藤哲裕、小林一嗣、宇野美佐、虎澤省吾、 畦地正治、森 信彦